

2 時間目 食べ物しょくたくが食卓しょくたくに届くまで

スーパーマーケットに行くと、いつでも様々な食材や食品が並んでいますね。それらはどのようにやってくるのでしょうか。食べ物が作られてから、私たちの食卓に届くまでの流れを見ていきましょう。

生産者

米や野菜、果物を育てる農業、牛やぶた、にわとりなど家畜を育てる畜産業、魚や貝をとる漁業など、食べ物を作る仕事にたずさわる人です。



キャベツ農家の仕事

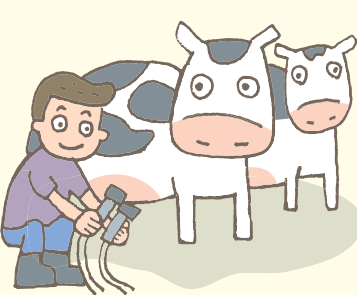
愛知県は日本一のキャベツ産地です。大産地の東三河地域では、キャベツ畑が広がっています。



機械などを使って苗を植えます。丈夫に育つように肥料をまいたり、スプリンクラーを使って水やりをしたり、さらに、害虫や病気を防いだりする作業もあります。



大きく育ったキャベツの収穫は一つ一つ手作業で行います。一番おいしい時期に収穫するため、大忙しです。



酪農家の仕事

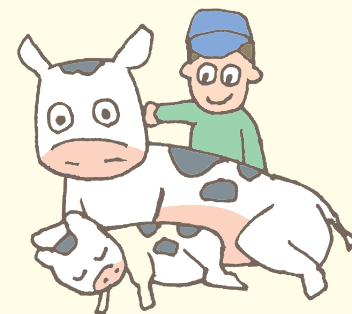
暗いうちから起きて、朝5時には乳しぼりを始めます。何十頭もの乳牛をしぼるには、2、3時間かかります。夕方にもしぼり、1日に1頭で牛乳パック25本分くらいの乳を出します。



朝と夕方の2回、えさをやります。大人の牛と子どもの牛、さらに乳の出る量によっても必要な栄養が異なるので、牛それぞれに合わせてえさの種類を変えています。



世話をしながら一頭一頭の健康状態を確認します。出産の時には、夜も付きっきりで世話をします。生きものを相手にしているので、酪農はとても大変です。



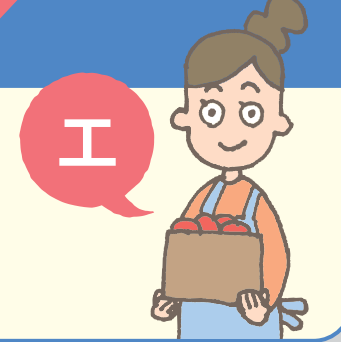
市場

全国各地から品物を集め、売り買いをすることで、市場があることで、お店はたくさんの種類の品物を仕入れることができます。



お店

スーパーマーケット、八百屋、魚屋、肉屋など、いろいろなお店がありますね。



家庭

家庭ではおうちの人が料理をしてくれて、温かいおいしいごはんを食べることができます。家族そろって食べると、いっそうおいしく感じますね。



この他にも食に関わる人はたくさんいます

- パンやそうざいなどをつくる食品工場
- レストランなどの飲食店
- 生産物や商品を運ぶ運送業者 など

このように、私たちが毎日ごはんをおいしく食べられるのは、たくさんの人の苦労や工夫があるからです。食事のときには、感謝の気持ちをこめて「いただきます」「ごちそうさま」をしたいですね。

問題

食に関わるいろいろな方にインタビューしてみました。次に挙げる『ふきだし』の言葉は、それぞれ上のイラストのどのの方の言葉でしょうか。(イ～オの記号を書き入れましょう)

おいしいキャベツを作るには、収穫までたくさんの作業があります。



全国の産地とやり取りをして、いつでも必要な品物が届くようになっています。



家族の健康を考えて、バランスの良いごはんを考えています。



楽しく買い物ができるよう、品ぞろえ、接客に気を配っています。



朝も早く、一日も休むことのできませんが、愛情をこめて世話をしています。

